

「田んぼの学校」による田植えの実施について

平成28年 5月24日
福島県相双農林事務所

1 目的

地域の未来を担う子どもたちが、「農業・農村地域の大切さ」、「環境の大切さ」、「食・命の大切さ」について理解を深め、豊かな感性と深い見識を持つことを目指して、農村地域の重要な要素である田んぼ等において、自然環境を学びの場として活用した米づくり等の体験型学習に取り組む「田んぼの学校」を実施します。

駒ヶ嶺小学校では、「田植え」、「生育調査等」、「稲刈り・はせがけ」、「収穫祭」の4回の活動を行う予定で、今回は第1回活動の「田植え」を実施します。

2 実施校

新地町立駒ヶ嶺小学校 5年生 26名

3 第1回活動「田植え」

(1) 日時

平成28年5月27日（金）13時30分～14時40分

(2) 場所

新地町立駒ヶ嶺小学校（相馬郡新地町駒ヶ嶺字新町前52）から西側へ約200mの水田

(3) 内容

- ・ 校長挨拶、農家紹介
- ・ 農家による田植え作業の説明
- ・ 田植え作業（手植え）（30分程度）
- ・ 田植機による田植え作業実演の見学（10分程度）

4 協力者

地元農家

5 主 催

新地町立駒ヶ嶺小学校

【問い合わせ先】

福島県相双農林事務所 企画部長 廣田 雅幸（ひろた まさゆき）

電話 0244-26-1153

新地町立駒ヶ嶺小学校 教頭 吉田 紀文（よしだ のりふみ）

電話 0244-62-3007

